安全安心で災害に強い水道のため
水道料金の見直しなどに取り組む

管の更新や耐震化を進める一方 維持管理などの財源確保が困難

市内水道管耐震化率は10・6％

平成21年8月11日の駿河湾を震源地とする地震により、大江にある不動山配水池付近では水道管が破裂し、十数メートルもの水柱が吹き上がりました。給水区域の約4千世帯が断水となり、多くの人が影響を受けました。

市内に設置されている水道管は、設置されてから30年以上が経過しています。そのほとんどが老朽化が進み、そして耐震に乏しいものです。

市内の水道管基幹の総延長約222キロメートル（口径75㍉以上）のうち、1年間で更新できる長さは数キロメートル程度。今までに更新できた水道管は約24キロメートルで、耐震化率は10・6％です。静岡県の市町の平均値は25・7％で、本市の耐震化率は極めて低いことが分かります。

市では、日常生活に欠かすことができない重要なライフラインであるこの水道を守るために、水道管の更新と耐震化を計画的に進めています。

牧之原市上水道事業基本計画（牧之原市水道ビジョン）では、老朽管の更新をはじめ、漏水の大きな原因となり、他の管材料と比べて老朽化したときの強度が著しく低い石綿管の更新や、新しい不動山配配水池などの整備が計画されています。

また、東海地震などの大災害に備えるため、施設の耐震診断を継続して進め、停電時における予備動力・予備電源の整備なども計画にあげられています。

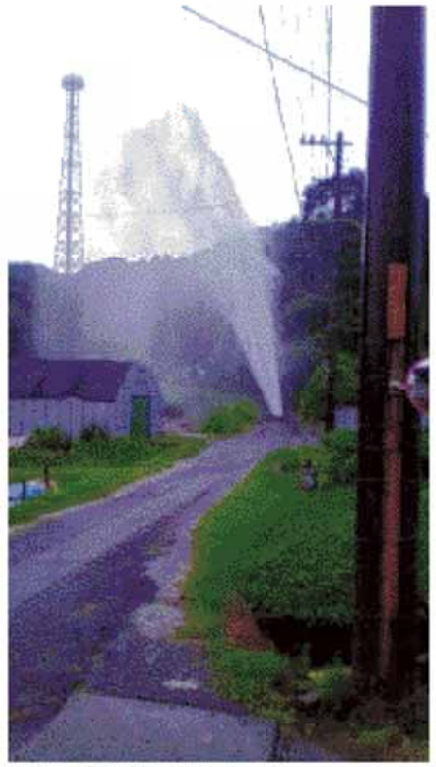
財源確保が困難も耐震化が急務

このように、今後、一斉に更新時期を迎える水道管や施設整備計画の目の前に、「財源の確保」という大きな壁が立ちはだかっています。

全国的に少子高齢化が進み、本市でも行政人口と給水人口が減少。また、社会的に省エネルギーの観点から節水が推進されるなど、水の需要が大きく減少しています。

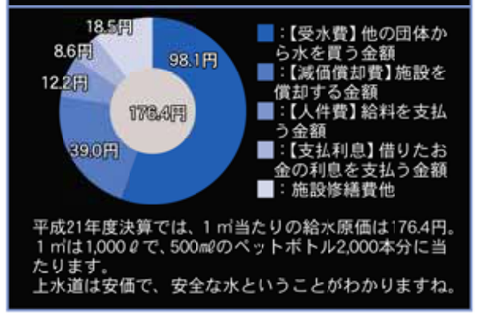
その結果、水道料金の収入が大幅に落ち込み、施設の維持管理や改修費用の財源確保が厳しいものとなってきました。当然のことながら、経費の削減に努めていますが、他団体からの水購入費や施設の償却費など、固定的な経費があるため、限界があります。

財源の確保が難しくなっている今、漏水や濁水事故を防ぎ、災害に強い水道を将来にわたって維持していくためには、水道事業の経営の効率化と合理化を図らなければいけません。そして、水道料金の見直しも視野に入れ、早急に経営改善に取り組む必要があります。



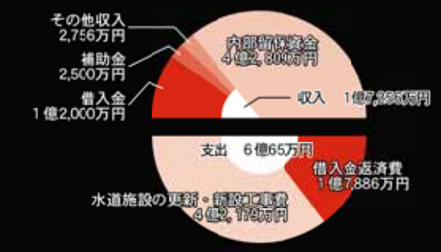
地震における不動山配水池直下の漏水事故。給水区域約4,000世帯が断水破裂した水道管は昭和44年に設置。

水道豆知識　1㎥の水の値段はいくら？

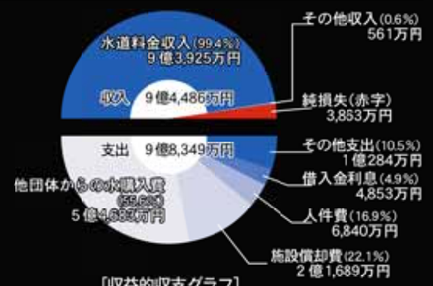


平成21年度決算では、1㎥当たりの給水原価は176.4円。1㎥は1,000ℓで、500㎖のペットボトル2,000本分に当たります。
上水道は安価で、安全な水ということがわかりますね。

2期連続の赤字決算　厳しい水道事業経営　－平成21年度決算



［資本的収支グラフ］



［収益的収支グラフ］

［収益的収支グラフ］
収入は9億4486万円、支出は9億8349万円で、3863万円の赤字を計上。平成20年度から2期連続の赤字決算です。

料金収入は前年度に比べ約4800万円の減少。年々減少傾向にあり、今後も落ち込むことが予想されます。

［資本的収支グラフ］
収入は1億7256万円、支出は6億65万円で、不足している4億2809万円を内部留保資金で補いました。

主な収入は、国などからの借入金（企業債）が1億2千万円、補助金が2500万円。主な支出は、老朽化した水道施設の更新や新設工事として4億2179万円、国などへの返済に1億7886万円です。

21年度決算時における内部留保資金の残高は3億566万円です。

用語解説

▶**収益的収支**　各家庭に水を届けるための収支を表したもの。

▶**資本的収支**　配水池の建設や配水管の整備などに使用するための収支を表したもの。

▶**内部留保資金**　減価償却費などの収益的収支の非現金支出分や利益から、施設更新などのために蓄積される資金。

経営健全化へ審議会を設立

本市水道事業の経営健全化を図るために、料金水準および料金体系の見直し、その他の水道事業に関して調査および審議する組織を立ち上げようと検討してきました。

このたび、市議会12月定例会に牧之原市水道事業審議会設置案について上程し、議員全員賛成で可決されました。

この審議会は、水道事業の経営に識見がある人や牧之原市上水道給水区域内の人など、15人程度で構成。これから▽現行料金は適正か▽料金の見直しの検討▽整備計画は適正か－など、水道事業の経営に関して、さまざまな意見を審議していきます。

水道料金の見直しを主に、経営改善に向けた方針や方向性を定めることを目的として、本年度中に第1回目の審議会を開催し、23年末を目途に市長に答申する予定です。

問い合わせ　水道室　▼水道料金、開栓・閉栓、検針に関すること＝☎（23）0081▼工事、水質、道路側の漏水などに関すること＝☎（23）0082▼個人敷地内の漏水などに関すること＝本市指定業者

終わりに……

いつでも安全に安心して飲むことができる水道水。その裏側には、先人の努力や水を守る多くの人たちの働きがあります。

今、水源がない苦しさ、給水人口の減少、老朽管の更新などさまざまな問題と課題をたくさん抱えていますが、こんな時だからこそ、水道事業をきちんと理解し、生活に重要であるライフラインをみんなで支え合わなければなりません。

水道事業に終わりはありません。みんなでその将来を考えていきましょう。

地震における不動山配水池直下の漏水事故で、昼夜にわたり復旧作業をしてくれた水道業者の皆さん。